

11月定例会での議案に対しての態度

8議案に反対し、

反対討論に立ちました

◎反対した議案◎

水道事業は市の責任で

(水道会計補正予算)

水道事業は命の水といわれる公共性を持っている。今回の補正の中では令和3年度までの債務負担行為として、水道施設管理業務の包括委託と今後の委託拡大が提案されている。水道事業は大変専門的で、長年の経験や知識の集積によって安心と安全が担保される部署である。現業職員を正職員として新規採用してこなかったため、今この水道事業を市の職員で維持していくことが難しくなっている。

これを営利企業である民間にすべて振ってしまうのは長い目で見て危険。災害時の緊急対応や将来ビジョンを持った水道施策を行なうために、現業正職員採用を行ない、安心安全な水道事業を守る事が自治体の責務だと考える。

議員報酬・特別職給与は人勧ベースで上げる必要はない

人事院勧告は一定以上の規模の事業所の給与を元にはじき出された数字であり、小さい業者や非正規雇用の賃金実態を



反映していない。

選挙で選ばれる市長や議員、市長任命の特別職の給与・報酬改定は、市民全体の収入増が見通せた上で最後に手をつけるものだと考える。

文化ホールを包括民間委託して公共性の担保ができるのか

文化ホールは憲法に保障された基本的人権である表現の自由や、健康で文化的な生活を保障する重要な役割を担っている。採算性が重視される民間企業へ運営を委ねることで、集客しやすいイベントや使用料のより入る有料イベントに傾斜が強まることも危惧され、包括委託、複数年にわたる民間委託には反対

文教厚生委員会では、待機児童解消のための保育園整備に取り組む補正予算が付託されました。市の責任で認可保育園建設を行なう姿勢には賛成しました。

これらの議案は、創世会、アクティブマネジメント、公明クラブ、共に創る掛川、至誠の会、志誠会の賛成により可決されました。

18議案に

賛成しました

◎賛成した議案◎

- ・令和元年度掛川市国民健康保険特別会計補正予算
- ・令和元年度掛川市後期高齢者医療保険特別会計補正予算
- ・令和元年度掛川市介護保険特別会計補正予算
- ・掛川市職員の給与に関する条例等の一部改正について
- ・掛川市道路路線の廃止・認定・変更について
- ・人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

これらの議案は、全会一致で可決されました。

公共施設再配置計画 策定(2020.10)に向けて



市当局が9つの中学校地域での地区説明会を開催したほか、議会も今年度テーマを公共施設マネジメントに絞った議会報告会を行なっています。また、行政改革審議会に対しても諮問が行なわれ、会議が重ねられています。

説明会や報告会参加者は、地区役員を中心とする高齢の男性に偏っていて、今後を担う若い世代や、女性の声は必ずしも反映されていません。10カ年ごとの区切りで50年にも及ぶ将来像が描かれ、学校等の統廃合も含む延べ床面積で25%もの公共施設が削減される計画案です。

できる限りの人口維持を考える掛川市が、人口減前提の縮減をしていって本当に住みやすい地域を維持できるのか、サービスや福祉の後退がないのかなどみんなで検証しましょう。

掛川市ホームページ右上 公共施設再配置計画から入ると、詳しい資料が見られる他、意見が書き込めます。

掛川市議会2月定例会の日程(案)



- ・2月19日(水) 本会議(開会)
- ・2月20日(木) 本会議
- ・2月26日(水) 本会議(2019年度関係議案質疑～委員会付託)
- ・3月5日(木) 本会議(2019年度関係議案・委員長報告～採決)
- ・3月6日(金) 本会議(会派代表質問)
- ・3月9日(月) 本会議(一般質問)
- ・3月10日(火) 本会議(一般質問)
- ・3月11日(水) 本会議(一般質問～2020年度関係議案質疑～委員会付託)
- ・3月12日(木) 常任委員会
- ・3月23日(月) 本会議(2020年度関係議案・委員長報告～採決)(閉会)

来年度の予算審議です

一般質問だけでなく本会議・委員会も傍聴できます。